

CASA を使ってオフキャンパスから JSTOR と GALE Academic OneFile の論文にアクセスする方法

このマニュアルでは、Google Scholar を使ってオフキャンパスで JSTOR と GALE Academic OneFile が提供する論文にアクセスする方法を説明します。

前提：Google アカウントにログインした状態で Google Scholar を使用できる状態にしてください。GALE Academic OneFile の論文にアクセスする場合には、オフキャンパスに持ち運びできるラップトップパソコンからアクセスしてください。

1. オンキャンパスで最初に行うこと

まず、大学のネットワーク（キャンパス内の Wi-Fi や有線ネットワーク）を使って、次の手順を実行します。

手順

(1) 大学のキャンパス内にいることを確認

大学の Wi-Fi や有線ネットワークを経由してアクセスしてください。

(2) Google Scholar にアクセス

ブラウザで Google アカウントでサインインして Google Scholar (<https://scholar.google.com/>) にアクセスします。

(3) 論文を検索

Google Scholar で JSTOR または GALE Academic OneFile の論文を検索します。アクセス可能な論文は Google Scholar でリンク先が表示されます。クリックしてアクセスします。

The screenshot shows a Google Scholar search results page. On the left, there are filters for 'Any time', 'Sort by relevance', and 'Any type'. The main content area displays three search results. The first result is 'Crisis as opportunity: Youth, social media and the renegotiation of power in Africa' by A Iwilde, published in the Journal of Youth Studies in 2013. A red box highlights the link '[PDF] jstor.org'. The second result is 'How refugee youth use social media: what does this mean for improving their health and welfare?' by K Pottia, A Ratnayake, R Ahmed, and L Veronis, published in the Journal of Public Health in 2020. A red box highlights the link '[HTML] gale.com'. The third result is 'Using social media to engage youth: Education, social justice, & humanitarianism' by B Liang, M Commins, and N Duffy, published in The prevention researcher in 2010. A red box highlights the link '[HTML] gale.com'.

(4) アクセス確認

うまく論文にアクセスできれば、その端末に Google Scholar の CASA (Campus Activated Subscriber Access) が自動的に有効になります。この設定により、オンキャンパスでの認証情報がブラウザに保存され、オフキャンパスでも継続してアクセスが可能になります。

なお、JSOR と GALE Academic OneFile は異なる学術データベースです。CASA の認証を利用する際に、オンキャンパスで Google Scholar からそれぞれのデータベースへのアクセスが必要となります。

(5) Cookie の有効期限

CASA が有効になった場合、Cookie の有効期限は通常 30 日です。Cookie が有効である期間中はオフキャンパスで JSTOR や GALE Academic OneFile の論文にアクセスが可能です。期限が切れた場合、または Cookie を削除した場合は再度オンキャンパスでアクセスが必要です。

2. オフキャンパスでのアクセス方法

同じ端末でアクセスする場合、一度オンキャンパスで CASA が有効になれば、同じ端末とブラウザを使っている限り、オフキャンパスでも論文にアクセスできるようになります。ただし JSTOR は、端末を変えてもオフキャンパスでアクセスできることを確認しています (2024 年 10 月現在)。

手順

(1) オフキャンパスで Google Scholar にアクセス

Google アカウントでサインインして Google Scholar にアクセスします。

(2) 論文を検索

オンキャンパスと同じように、読みたい論文を検索します。

(3) アクセス確認

CASA が有効な場合、オフキャンパスでも JSTOR や GALE Academic OneFile の論文にアクセスできます。論文をクリックしてフルテキストにアクセスします。

注意点

●GALE Academic OneFile の場合

GALE Academic OneFile の場合は、同じ端末とブラウザでアクセスし続ける必要があります。端末を変えると CASA の認証情報がないため、アクセスできません。

●JSTOR の場合

JSTOR は、オンキャンパスとオフキャンパスで端末を変えても同じ Google アカウントにログインしていれば、論文にアクセスできます。

！オフキャンパスで JSTOR や GALE Academic OneFile の論文にアクセスできない場合、次の点を確認してください。

●Google Scholar にサインインしていない

Google アカウントにサインインしていない場合、CASA は機能しません。Google アカウントにサインインし直して Google Scholar を利用してください。

●ブラウザの Cookie の有効期限が切れている、または Cookie を削除した

ブラウザの Cookie が削除されると、CASA が無効になります。「1. オンキャンパスで最初に行うこと」を再度実行してください。

●Google Scholar で必要な設定がされていない

Google Scholar の「設定」の「アカウント」にある「ログイン時に大学構外で利用可能なリンク」をチェックし、保存してください。(通常は初期設定の状態チェックが入っています)

Google Scholar

設定

検索結果
言語
図書館リンク
アカウント
ブラウザの拡張機能

アカウント

現在、
としてログインしています。

ログアウト
Scholar アカウントを削除

ログイン時に大学構外で利用可能なリンク
大学構内図書館の登録を使用して、大学構外のリンクを有効にします。 [詳細](#)

ログイン時の検索アクティビティ
検索アクティビティを使用して、検索結果とおすめを改善します。

保存 キャンセル